

迅速な対応と処理のため

病理学解剖学分野向け

「札幌ホルム」

直販



札幌ホルムは、20%及び10%中性緩衝ホルマリン液です。

ホルマリンの異臭を、リリーの処方に基づき異臭を押さえた製品です。

今まで、病理解剖や法医解剖、術中迅速診断に於いてホルマリンを使用する際、
術者、作業者がホルマリンの異臭で気分が悪くなる等の障害がありました。

その障害を少しでも少なくなる様に調整した製品です。

札幌の工場にて適正な監理の基に生産されています。札幌生産で流通コストのカットしています。

なお、今までの20%、10%中性緩衝ホルマリン液と全く同様にご使用頂けますので、

組織染色法を変える事も必要在りません。幾箇所の施設で採用実績があります。

試薬ホルマリンを希釈作業されている方は高濃度のホルマリン蒸気により健康を害します。

調整の手間をカットする事で職場安全が広がります。

〔組成・性状〕

本品は、ホルムアルデヒド (CH₂O) を約7.4w/v%と約3.7w/v%含有する無色透明の液で、

重合をさけるためメタノールが添加されています。又、悪性刺激臭をなくすために

サリチル酸メチルを加えてあります。尚、寒冷時には混濁することがあります。

7.4w/v%製品構成例

ホルマリン原液 200ml

りん酸一Na・二水和物 4.5g

りん酸二Na・無水 6.5g

メタノール 200ml

サリチル酸メチルを添加剤として混入させる。

イオン交換水を加えて1Lとする



製品荷姿写真

〔適応〕

標本固定液、標本保存液としてなど、ホルマリン液と同様の目的に使用頂けます。

〔取扱い上の注意〕

1. 本品は、劇物です。
2. 本品はホルマリン剤ですので長く保存するときや、寒冷時にはパラホルムアルデヒドを生成して
混濁することがありますが、微温湯に浸して短時間温めますと溶消します。
本品を水等で薄めますと白濁し、サリチル酸メチルが溶出しますが、効果はかわりません。

〔容量、荷姿〕

「札幌ホルム」10%(約3.7w/v%)中性緩衝ホルマリン液20L キュービテナー（コック付き）15個単位での販売。

「札幌ホルム」20%(約7.4w/v%)中性緩衝ホルマリン液20L キュービテナー（コック付き）1個単位での販売。

さらに、サージカルトレーニング向け「Thiel法液」も北海道で唯一製作しています。

詳しい事は川尻工業ホームページへ



スマートフォン対応

川尻工業

検索

総製造販売元



有限会社 川尻工業

理化技術課 宮庁公共システムグループ

〒003-0835 札幌市白石区北郷5条4丁目10番13号

詳しくはホームページで <http://www.kawajiri-kogyo.jp/>

仕様は性能向上のため予告なしに変更する事があります。

同等の製品の許可無くしての、製造若しくは、販売及び購入行為は
著作権及び意匠権の侵害となります。